

第11回教育研究審議会

議事概要

日 時 令和2年9月30日（水） 午後4時分～午後5時20分

場 所 本部棟 3階 大会議室

出席者 藤田英典学長、杉本光司副学長、田中昌弥副学長、深澤祥邦事務局長、小林重雄理事、樋口雄人学長補佐、佐藤明浩学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、新井仁入学センター長、廣田健教職支援センター長、北垣憲仁地域交流研究センター長、茂木秀昭国際交流センター長、竹島達也研究科委員長、野中潤国文学科長、ハウエル・エヴァンス英文学科長、山本芳美比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長、中村さき子学生課長

藤田学長より挨拶

2 議 事

（1）非常勤講師の担当科目コマの発議・提案について（国文学科）

○担当者から資料1-1に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。

→提案通り承認。

◇日本文化第一演習・日本文化第二演習

◆現担当者の学外研究による

◇日本国語教育学概論ⅠA・B ・ 日本国語教育学ⅡA・B

◆担当者から資料1-2に基づき「非常勤講師採用候補者に係る資料等」について説明。

→提案通り承認（予定1年間）。

◇日本比較文学・東大比較文学・アメリカ哲学フィオーラム

新規採用 ランクC

◇明星研究会

新規採用 ランクA

→演習科目のシラバスの内容についてのもう少し記載をした方が良いと考える。

→該当科目を履修する学生により授業内容を確定するため現時点で記載できない部分がある。

→可能な範囲で良いと思うが、記載内容は変える必要があると考える。

→担当講師に伝え今後記載方法を修正していただく。

→記載しづらい部分もあると考えるが来年度のシラバスから中身の記載をしていただきたい。

（2）非常勤講師の担当科目コマの発議・提案について（比較文化学科）

○担当者から資料2-1に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。

→提案通り承認。

◇日本文化・社会論Ⅳ（社会）・日本文化・社会特殊研究Ⅱ

◆現非常勤講師退職による

○担当者から資料 2-2 に基づき「非常勤講師採用候補者に係る資料等」について説明。

→提案通り承認（予定 1 年間）。

◇日本音楽学・日本文化政策学・洋楽文化史研究会

新規採用 ランク A

（3）令和 2 年度 開講科目について（学校・初教、諸資格）

○担当者から資料 3-1 及び 3-2 に基づき説明。→提案どおり承認。

→諸資格の増コマにより地域社会学科の科目表への影響はどのようなになるのか。

→学生課教務担当と確認をして変更について学生へわかりやすく周知する。

（4）2020 年度フランス交換留学受入の中止（または延期）について（国際交流センター）

○担当者から資料 4 に基づき説明。→提案どおり承認。

（5）国際交流について

○担当者から資料 5 に基づき説明。→提案どおり国際交流センター運営委員会で検討する。

→現行の本学ガイドライン第 2 項には危険レベルの記載がないため危険レベルに関わらない解釈が可能である。

→予測となるが、国は各国の危険レベルを変更せず特例として留学生を受け入れるものであると考えられるため、本学ガイドラインについては見直しの検討が必要となる。なお、派遣については派遣先大学での受入態勢などの確認が必須であり、受入については入国時の経過観察期間や移動手段等について本学の体制整備が必須であり、課題はある。→様々な課題はあると考えるが、学生のために準備をしておく必要があるため各学科でも協力をお願いしたい。

（6）その他 ○な し

3 報 告

（1）新型コロナウイルス感染症等対策本部会議報告

○担当者 1 から資料 6 に基づき教務部門の報告。

→①ワンドライブの確保について②対面授業の撮影について③撮影時の学生のプライバシー確保について④教育実習生への対応について

→④についてコロナ対応だけではなく指摘のとおり来年度以降の対応も検討しておく必要があると考える。③については限定公開などにより対応可能と考える。②は強制ではないので教員毎に相違しても仕方がない。①については情報部門より回答していただく。

○担当者 2→①についてアウトLOOKから入れば 1 教員につき 1TB 割り当てである。

引き続き情報部門の報告。

○担当者 3 から学生部門の報告。

（2）秋季オープンキャンパス（速報値）について

○担当者から資料 7 に基づき報告。

（3）令和 2 年度「教員選考委員会」の構成について

○資料 8 提示のみ

(4) その他

○担当者から、募集停止となった学科所属 3 教員の今後の所属について各学科及び各センターでも可能性の検討をいただきたい。

4 閉 会

以 上